

令和4年11月4日

この冬、コロナ第8波とインフルエンザの同時流行に備えて ～高齢者等施設向けの感染対策を強化～

新型コロナウイルス感染症の第7波では、第6波と比べて陽性者数は約3倍に増え、特に、高齢者等施設でのクラスターは、第7波では第6波の約6倍発生しました。10月においても5件のクラスターが発生しています

この冬はインフルエンザとの同時流行も懸念されています。重症化リスクが極めて高い高齢者等施設での感染を最小限に抑えるため、施設における感染対策を強化することが非常に重要です。

そのため、高齢者入所施設におけるコロナワクチン接種の促進のほか、施設における感染防止対策の動画作成や施設職員向けの研修会を開催し、市と各施設が一丸となって同時流行に備えた感染対策に取り組んでいきます。

記

1. ワクチン接種

入所者に対するオミクロン株対応ワクチンの年内接種を促進

高齢者入所施設 151施設 入所者 約5,000人

接種対象者見込み 約4,800人（約96％）

（4回目：約500人 5回目：約4,300人）

2. 感染対策動画

（1）タイトル／「施設での感染対策～高齢者等施設で働く皆さんへ～」（約13分）

（2）構成／①普段の感染対策

②陽性者発生時の初動対応

・陽性者発生時の対応フロー

・ゾーニング、PPEについて

（3）出演／市保健所保健師

3. 高齢者施設向けクラスター発生予防研修会

（1）日時／11月18日（金）午後2時～3時30分（web開催）

（2）対象／高齢者入所施設の従事者（先着順80施設）

（3）講師／福島県立医科大学 感染制御部 副部長 仲村 究

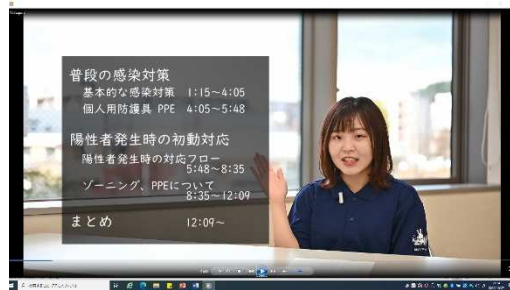
担当：保健総務課 保健企画係

課長 菅原、係長 星

電話 024-597-8614（直通）

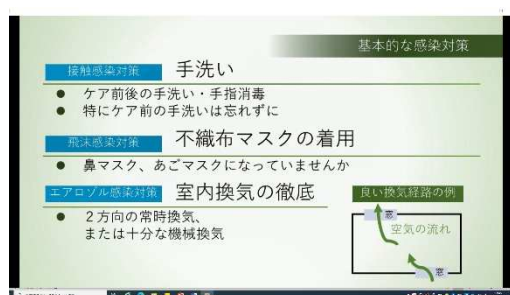
【動画の構成:動画時間 12分 54 秒】

1 導入(1分14秒):第7波の状況と動画構成の紹介



2 普段の感染対策(4分 33 秒)

① 基本的な感染対策(2分50秒):毎日の体調管理、感染対策の基本



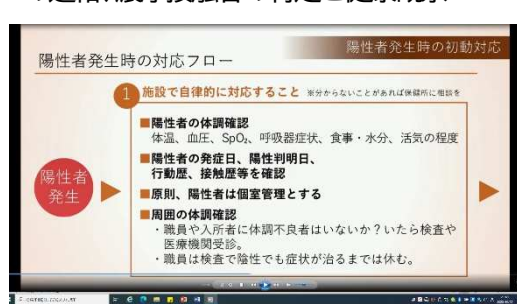
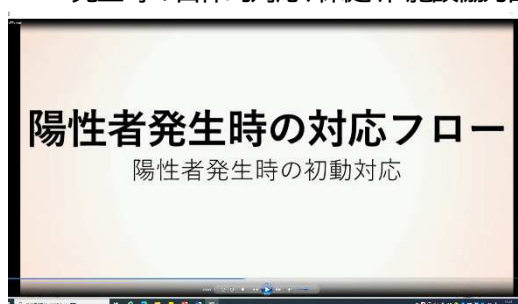
② 個人用防護具 PPE(1分43秒):個人用防護具の紹介、平時からの準備



3 陽性者発生時の初動対応(6 分 21 秒)

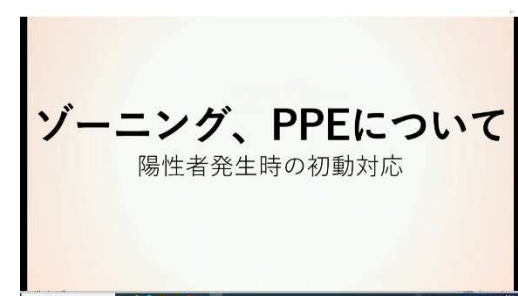
① 陽性者発生時の対応フロー(2 分 47 秒)

:発生時の自律的対応、保健所・施設協力医等への連絡、濃厚接触者の特定と健康観察



② ゾーニング、PPEについて(3分34秒)

:陽性者発生時の区分け(ゾーニング)の基本、PPE の注意点

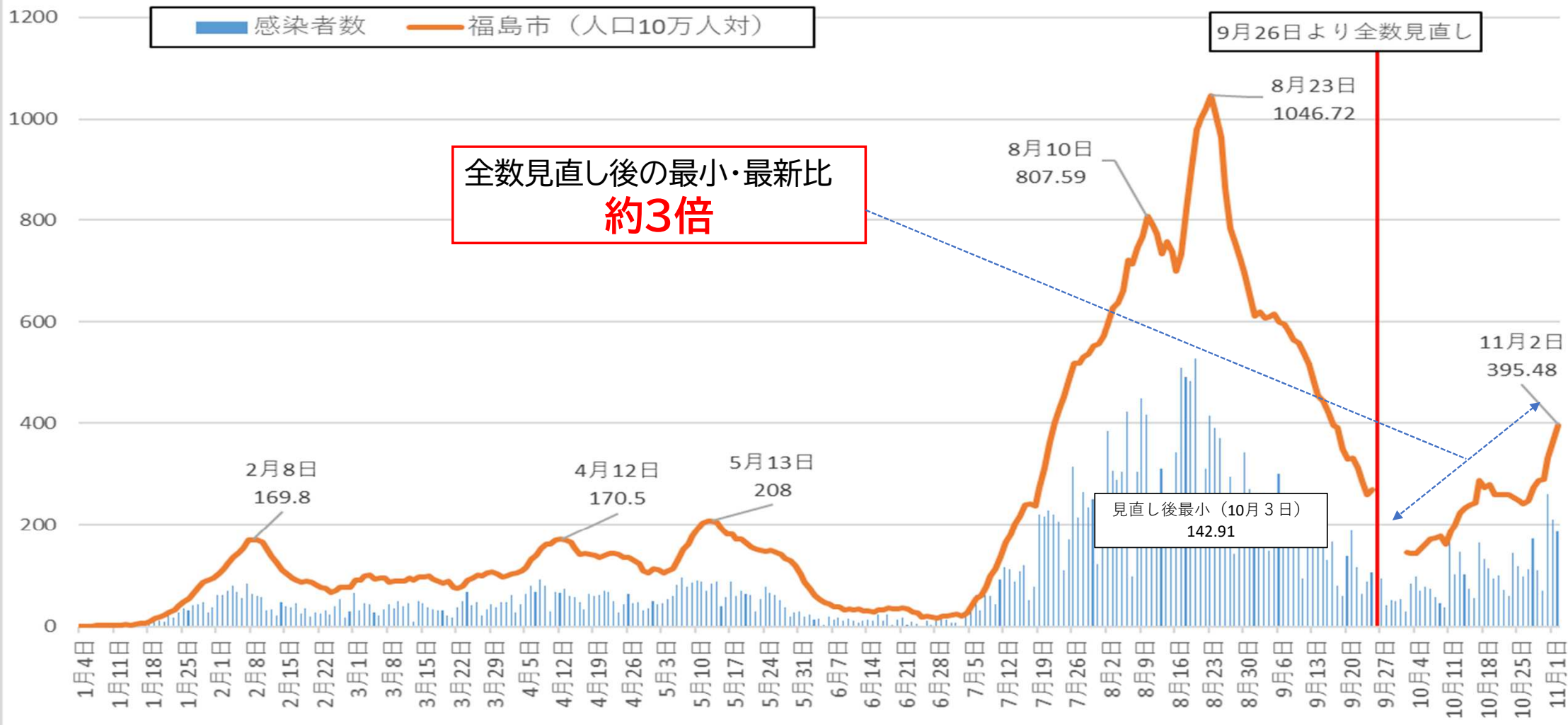


4 まとめ:(40 秒)

福島市の感染状況

令和4年11月2日発表まで

福島市新規陽性者数の推移



福島市の感染状況(第6波と第7波の比較)

第7波(令和4年7月～9月25日)陽性者数 18,089人

高齢者等施設でのクラスター数 **40件**

第6波 ▶ 第7波

陽性者数

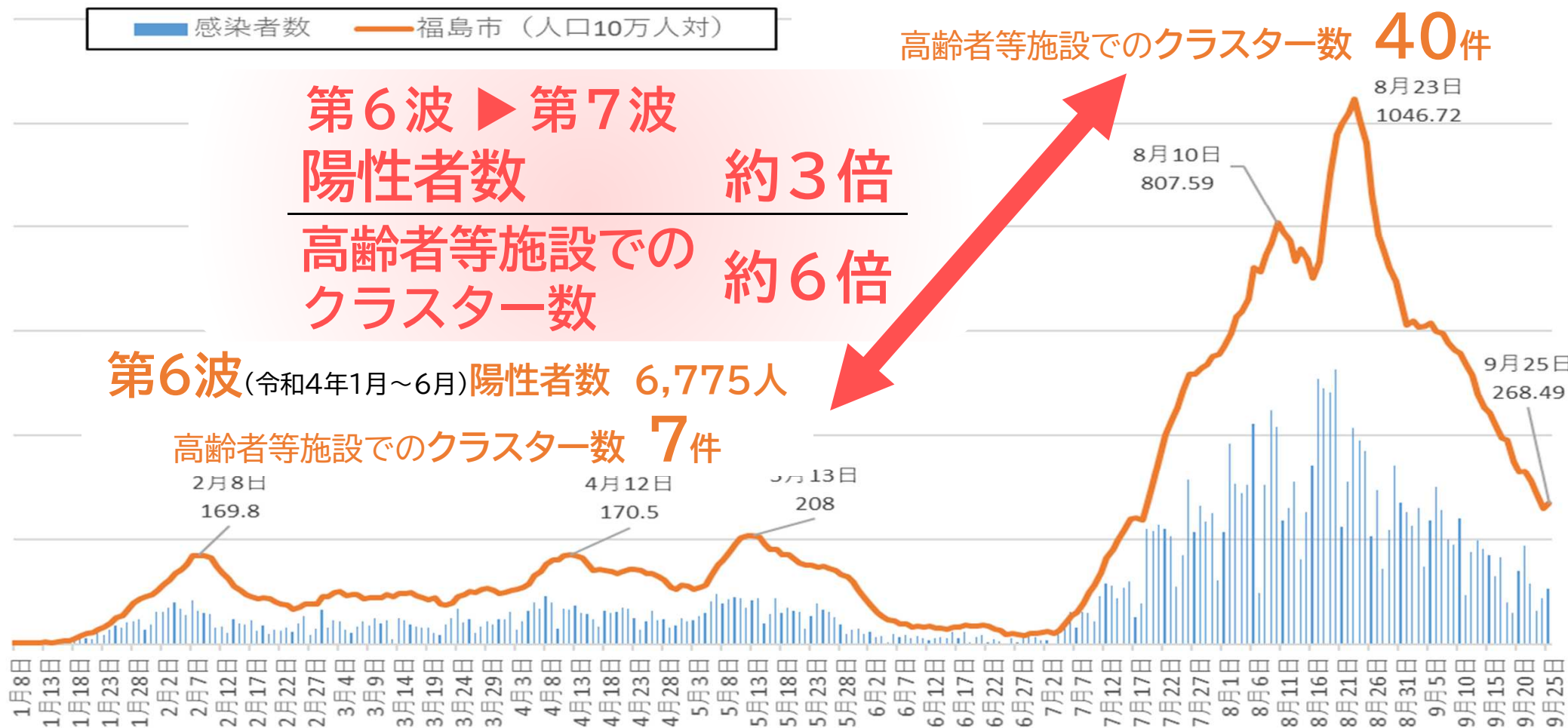
約3倍

**高齢者等施設での
クラスター数**

約6倍

第6波(令和4年1月～6月)陽性者数 6,775人

高齢者等施設でのクラスター数 **7件**



高齢者施設等における感染対策の強化

◎ワクチン接種の促進

速やかな接種による感染拡大防止

入所者に対するオミクロン株対応ワクチンの年内接種を促進
接種対象者見込み 約4,800人

◎感染拡大防止対策

適切な対応による感染拡大防止

- ・ 通常時における感染対策
- ・ 陽性者発生時の対応



動画や研修による
対策強化

高齢者等施設向け感染対策動画について



動画では、施設内での普段の感染対策と、陽性者が発生した時の初動対応をわかりやすく紹介。
(すべて視聴で13分程度、チャプターあり)
福島市公式ユーチューブ「ふくしまチャンネル」と市ホームページで配信します。



【場面：陽性者が発生した際の区分け(ゾーニング)の基本】

【場面：個人防護具(PPE)の紹介】

高齢者施設向けクラスター発生予防研修会について

福島市高齢者入所施設のための クラスター発生予防研修会

第7波では、高齢者施設において37のクラスターが発生しました。
また、医療機関のひっ迫により、陽性となった方が施設内での療養を
余儀なくされました。

新型コロナとインフルエンザの同時流行が懸念される中で、施
設内での感染拡大を防止するため、感染対策について今一度見直してみ
ましょう。

行政報告 「福島市における新型コロナ発生状況」

講演 「高齢者施設における感染対策
～新型コロナとインフルエンザの
同時流行に備える～」

講師：福島県立医科大学 感染制御部
副部長 仲村 究 先生



日時

令和4年

11月18日(金)14:00～15:30

開催
方法

オンライン開催(ZOOM)

定員

80施設(先着順)

参加
無料

※定員に限りがありますので、1施設1アカウントでお願いいたします。

特に細心の感染対策が必要な高齢者入所施設向け
研修会を開催。

動画配信と研修会で、市と各施設が一丸となり
同時流行に備えた感染対策に取り組んでいきます。

新型コロナ・インフル同時流行に備えよう！

新型コロナとインフルエンザの同時流行で、医療機関がとても混雑する可能性があります。
急な体調不良の時に慌てないよう、解熱鎮痛薬などを用意しておきましょう！



Withコロナ時代の必需品

解熱鎮痛薬

せき止め

抗原検査キット

(体外診断用医薬品又は第1類医薬品)



種類がたくさんあって迷う？

そんな時は…

薬局やドラッグストアの
薬剤師または登録販売者に
相談しましょう！

65歳以上の方、基礎疾患がある方、妊婦など、重症化リスクが高い方は、速やかにかかりつけ医等の医療機関を受診してください。

早期のワクチン接種にご協力を！



○オミクロン株対応ワクチンの年内接種を！

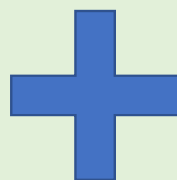
<目的> 重症化予防+感染予防、発症予防

<対象> 2回目まで接種を終了した全ての12歳以上

*オミクロン株対応未接種の方(2回以上接種済み)は、前回終了後3か月でオミクロン株対応ワクチンを接種できます。

インフルエンザワクチンと新型コロナワクチンの
接種間隔に決まりはなく、同時接種も可能です。

ワクチン二刀流



○インフルエンザワクチン

①こども・妊婦の接種費用の一部助成

<対象> 生後6か月～令和4年度内に18歳の方、妊婦の方

<助成額> 1回あたり2,500円

②高齢者インフルエンザ

<対象> 65歳以上の方など

<料金> 1,400円

※①②とも令和4年12月28日まで